

市長とのかがやきライフトーク

と き：平成23年11月14日（月） 18：30～20：00

ところ：和合地区センター

団 体：和合地区社会福祉推進協議会 20名

【団体】

和合地区社協は昭和53年に設立され、34年を経過しております。5,400人、1,700世帯、8単位自治会で構成されています。65歳以上は924名、77歳以上は314名、高齢者率16.8%です。和合地区も高齢化社会となっています。地区社協としても、社会福祉大会やいきいきサロン



や配食サービス、歳末慰問など高齢者に住みやすいまちづくりを地域協働で行っています。和合地区は、揖斐川右岸にあり、国道21号線、JR東海道線、樽見鉄道が通っております。最近では、都市開発も南へいく傾向があり、ぜひ和合地区のような北部も開発していただきたいです。千本夢桜事業や和合団地北公園など地元で悩んでいることもありますので、各分野から市長さんにお聞きいただき、お話ししていただければありがたいと思います。

【団体】

大島堤防の桜が有名で、環境の点でも、とてもいい場所だと思っています。和合団地も整備していただいていたのですが、団地内の北公園の整備が10年前ぐらいから全く進んでいないためお願いしたいです。和合団地は300世帯、100人の子どもがおりますが遊ぶ場所がありません。あと、大島堤のサイクリングロードの整備もお願いします。

【団体】

防災の拠点として整備していただいた場所を津村グランドとして使用していますが、そこを利用する人の駐車場がありません。北公園の整備で芝生コート



【市長】

大垣市は一人当たりの公園面積が少ないため、公園を増やしていこうとしています。今宿、宿地町、赤坂町、島里の公園を順番に整備して、今度は和合新町の公園を整備する予定です。個人的には、樹木を植えた公園がいいと思いますが、意外と何も植えていないほうが望めますね。樹木を植えると防犯上よくないとか

落ち葉の掃除等の維持管理が必要になるため、何も植えていない芝生の公園がいいと言われます。確かに落ち葉を拾ってゴミとしてクリーンセンターにもっていき焼却するわけですから、逆に二酸化炭素が増えますね。ただ最近の子ども達は公園で遊ばないのが現状です。地区センター等の子育てサロンでは親子で遊んでいる姿がありますが。

【団体】

和合地区センターですが、建物が古くバリアフリーになっていないので、お年寄りが利用されるときに非常に困ります。特にトイレは段差があるほか洋式便器も少なく、敬老会を行ったときには介助するのに大変でした。あと、赤ちゃんのおむつを替えるところがないため、若いお母さんに地区センターを利用しやすいようにしていただきたいです。

【市長】

地区センターが早くできたところは、いろいろと不便がありますね。和合地区センターは一階建てであるためまだいいのですが、二階建ての地区センターでは二階にもトイレがないとお年寄りがトイレに行くのに不便だということで最近二階にもトイレを作るように改築しています。あと、「子育て日本一」事業として、おむつ替えができるスペースを「赤ちゃんステーション」として各市内の施設を順番に改築しています。ただ、現在は東北大震災の教訓より、まずは小中学校の耐震工事を150億円かけて整備し、その後市役所を立て直さないとはいけません。地震がおきて災害対策本部である市役所が倒壊してしまった市町村は、やはり災害復旧も遅れることが今回の地震で証明されていますから。市役所を改築してから、市民会館や文化会館や地区センターの耐震工事を行っていく予定です。

【団体】

本当に和合地区センターは狭いので、現在行っている敬老会の出席率が上がるとホールでの敬老会が行えなくなります。改築等考えていただけるとありがたいです。

【団体】

地区センターにAEDを設置していただきたいのですが、どうですか？

【市長】

AEDも消火器と一緒に、何もなければ必要ないのですが、万が一のとき大切ですね。ただ、AEDも設置したら更新していかなければならないため、市内全施設には設置できていない状況です。

【団体】

子ども達の安全のことでお話ししたいのですが、小野小学校や星和中学校の近くの道路は車の通行量が非常に多く、朝の登校時に子ども達が横断するときには危ないため、信号を設置していただきたいです。



【団体】

和合地区には信号機がひとつもありません。昼飯町から抜けてくる道路の開発も坂下町で止まっています。和合地区内も道路整備はしていただけていますが、逆に通勤時間の車の抜け道になってしまい、小中学校・大垣商業高校の登下校時には非常に危険な状態にあります。

【市長】

信号機の設置は県警と協議させていただきたいです。やはり中途半端な整備がよくないのでしょうか。

【団体】

大島堤防は平成22年度に「千本夢桜事業」として、桜の木を植えていただいたのですが、その桜の苗木の植えている間隔が非常に狭いです。今はまだいい

ですが、今後木が大きくなってくると伐採しないといけなくなってくると思います。

津村町付近のウォーキングロードも整備が遅れているため、せっかくの場所があまり利用されなくて残念です。30年前に植えた桜の木も大木化しているため、伐採をお願いしたいです。

また、大島町から津村町までの輪中堤防の除草作業も、市から年1回委託されていますが、せめて年2回ぐらいないと荒れ放題になります。現在、1回は自治会のボランティアとして行っているため、草刈機の燃料費等を自治会で負担しています。地元としても担い手の問題と経済的な問題で限界にきているため、苦労しております。

【市長】

揖斐川のような一級河川でも、かなり樹木や草が生えています。確かに年2回は除草作業をしないとイケないですね。

海外の先進国になると、行政は公園整備にかなりの金額を投入しています。ウォーキングロードやサイクリングロードなど整備していくことは大切だと思います。ただ、公園には全ての樹木を植えるのではなく、広場的スペースが必要という意見が多いですね。

【団体】

今回の東北大地震で、放射性物質の飛散と津波の影響が大きな問題となりましたが、大垣は美浜原発から70kmの場所にあり、万が一地震が起きて美浜原発が倒壊した場合、西風によって放射能汚染の被害がでる可能性があります。そのあたりで、今の避難場所がよいかという不安があります。防災計画の中にも原発事故の項目はありませんが、具体的に見解等伺いたいです。

【市長】

大垣の場合、津波は大丈夫ですが原発事故と地盤が軟らかいことによる液状化現象で家が傾くことが心配です。美浜原発も活断層が下にあるため、いつ再び活動するかわかりません。安全基準をしっかりと作ってから再稼働してほしいと県に要望しています。浜岡原発は津波から守るため15mぐらいの擁壁を作っています。ただ、関西



電力は45%が原発に頼っているため、簡単に原発を停止することはできません。現在、改訂中の防災計画には、原発についても記載する必要があると思っています。県の防災計画改訂に合わせ、市の防災計画も見直していきます。

【団体】

小野小学校の古い校舎の耐震工事の際に、ビオトープのところに足場を組まなければいけないため、それが心配です。子供たちの安全のためだけでなく、避難所にもなっておりますので、ぜひ耐震工事はしていただきたいのですが、ビオトープのことを配慮してほしいです。

【市長】

学校は子供達の生命を守ると同時に避難所としての役割がありますので、ぜひ耐震工事はしていきたいと思います。

【団体】

市役所を新築される際は、大島町にぜひ建てていただくといいですね。和合には公共の施設がありませんので。

【市長】

各地区に懇談会に行くと、必ずみなさんぜひ自分の地区に市役所を建ててほしいと言われます。

【団体】

和合地区はJR東海と樽見鉄道と国道21号で南北に分かれていますので、開



発から取り残されて、なかなか発展していきません。揖斐川の橋でJR東海と樽見鉄道の間には文化財的な橋があります。それを利用して何か観光PRできるようにするのではないのでしょうか。

【市長】

樽見鉄道は、みなさん利用はどうか？利用者が減ってきていますが。

【団体】

なかなか利用する方は少ないです。これといった名所も沿線になく、薄墨桜も道路が整備されたので車の利用が増えています。ただ、東大垣がなくなると高齢者の交通手段がなくなってしまうため、樽見鉄道はあったほうが良いと思います。もし、鉄道がなくなったら、コミュニティバスを走らせていただきたいです。

【市長】

自治体も道路整備をしながら、一方で鉄道利用の促進という矛盾する難しさもありますね。

【市長】

本日は和合地区社会協議会のみなさんにお集まりいただき、いろいろご提言や意見をいただきありがとうございます。安全安心のまちづくりを中心に、さらに住みよい大垣市をみなさんとともにつくっていきたいと思います。今後とも地域の発展にご協力いただきますようお願いします。